

演習 I

科目ナンバリング SEM-301

必修 2単位

五月女 仁子

1. 授業の概要(ねらい)

パソコンやスマートフォンが当たりまえになった現代、インターネットの検索やワード・エクセルを使ってレポートの作成は一通りできるけれど、もう少し、コンピュータに強くなりたいと思うことはありませんか？このゼミでは、データサイエンスを通して、「社会に出たときに、ちょっとコンピュータに強い人になる」ということを目標にしています。演習1では演習2につながる基礎を学習します。

2. 授業の到達目標

- ① 興味があるテーマを見つけ、計画を立て行動できる
- ② アンケートの作成と調査、分析方法を身に付ける
- ③ プログラミング言語を学び、文法を身に付ける

3. 成績評価の方法および基準

ゼミへの出席と課題の提出、発表で総合的に評価します。

4. 教科書・参考文献

教科書

亀田 健司 1週間でPythonの基礎が学べる本 インプレス

参考文献

適宜紹介する。

5. 準備学修の内容

データ入力や報告書の作成、プレゼンの準備があります。

6. その他履修上の注意事項

前回の内容を必ず復習しておいてください(もう一度プログラムを作成することをおすすめします)。前回までの内容が理解しているものとしてすすめます。

7. 授業内容

- 【第1回】 ガイダンス
- 【第2回】 企業分析について
- 【第3回】 演算と関数1
演算について
これからの勉強の進め方について
- 【第4回】 演算と関数2
様々な関数について
例題と練習問題を解く
企業分析発表1
- 【第5回】 条件分岐1
条件分岐とは
例題を解く
企業分析発表2
- 【第6回】 条件分岐2
複雑な条件分岐について
例題と練習問題を解く
企業分析発表3
- 【第7回】 繰り返し処理1
for文とwhile文について
例題を解く
企業分析発表4
- 【第8回】 繰り返し処理2
多重ループについて
例題と練習問題を解く
企業分析発表5
- 【第9回】 コンテナ1
リストとタプルについて
例題を解く
企業分析発表6
- 【第10回】 コンテナ2
辞書と集合について
例題と練習問題を解く
企業分析発表7
- 【第11回】 関数とモジュール1
例題を解く
- 【第12回】 関数とモジュール2
例題と練習問題を解く
- 【第13回】 パッケージの使い方1
例題を解く。
- 【第14回】 報告会
- 【第15回】 パッケージの使い方2
例題を解く。